

子宮頸部細胞診 検査方法変更のお知らせ

2025年4月1日より、子宮頸部細胞診について、従来の直接塗抹法から

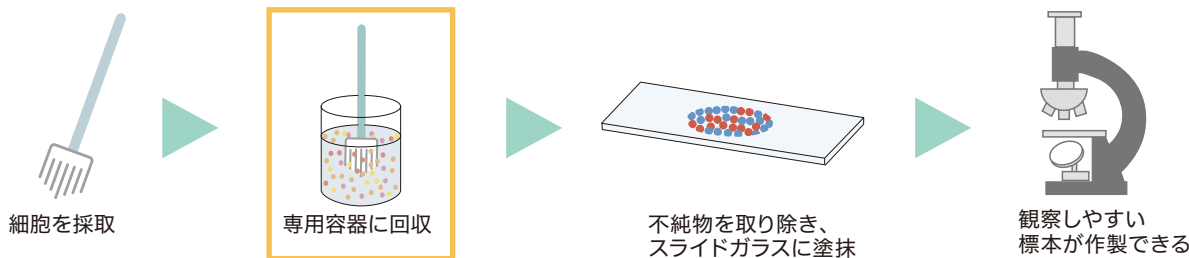
液状化検体細胞診法(liquid-based cytology ; LBC法)

への変更および価格改定を行います。

LBC法は直接塗抹法と比較してより精度が高く、日本産科婦人科学会でも推奨されています。



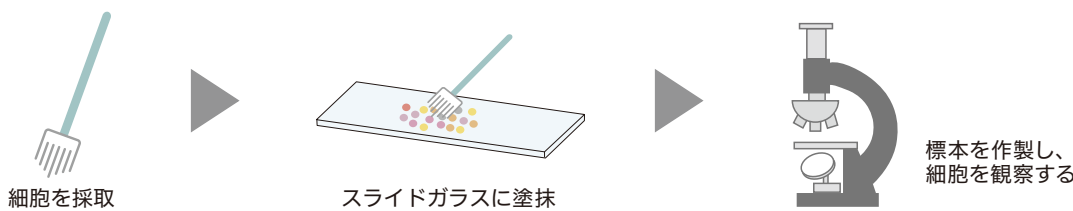
LBC法



メリット

- ・ 標本の作製が均一化・標準化されるため、不適正標本が減少し精度が上がることを期待されます。
- ・ 血液、粘膜などの不純物を取り除いたうえで標本化されるため、異常細胞を発見しやすいと言われています。
- ・ HPV検査を同一検体で行うことが可能です。

直接塗抹法



【価格改定】

適応開始日 2025年4月1日～

	変更後	変更前
検査法	LBC法	直接塗抹法
価格	4,400円(税込)	3,300円(税込)



北九州病院グループ 一般財団法人 西日本産業衛生会

北九州健診診療所

北九州市小倉北区室町3丁目1-2
TEL 093 (561) 0030

八幡健診プラザ(北九州産業衛生診療所)

北九州市八幡東区東田1丁目4-8
TEL 093 (671) 8100

福岡健診診療所

福岡市博多区博多駅前2-20-1 大博多ビル6階
TEL 092 (471) 1165

大分労働衛生管理センター

大分市高城南町11-7
TEL 097 (552) 7788